

2012年2月3日  
日本銀行神戸支店

## 管内金融経済概況

(概況)

管内の景気は、持ち直しの動きに一服感が窺われる。

海外経済の減速等を背景に、輸出や生産はやや弱含んでいる。一方で、個人消費は、一部に弱めの動きがみられるものの、全体としては緩やかに持ち直している。雇用・所得環境は依然厳しい状況にあるが、改善基調が続いている。設備投資は全体として持ち直している。この間、住宅投資は全体としてなお弱めの状況にあるものの、分譲を中心に底打ち感も窺われている。公共投資は減少している。

### 1. 最終需要の動向（以下、特に断りのない限り計数は12月分）

個人消費...一部に弱めの動きがみられるものの、全体としては緩やかに持ち直している

百貨店売上高は、気温の低下により衣料品の販売が増加したことを主因に、8か月振りに前年を上回った（前年比+0.5%）。

スーパー売上高（既存店）は、前年を下回った（同 4.6%）。

乗用車新車登録台数（含む軽）は、自動車メーカーからの供給制約の解消が進んでいるほか、新車投入効果もあって、3か月連続で前年を上回った（同+23.1%）。

家電販売は、スマートフォンは引き続き好調であるものの、薄型テレビが大幅な減少を続けていることから、全体としても低調に推移している。

県内観光地入込み状況をみると、神戸地区は、国内観光客に動意がみられるほか、外国人客も回復しつつあることから、全体として持ち直し基調が続いている。姫路地区は、姫路城大天守保存修理の見学者を中心に持ち直しつつある。淡路地区や豊岡地区は、旅行先の西日本シフトなどにより徐々に持ち直しつつある。

この間、神戸市内10ホテルの客室稼働率は、クリスマスや年末を中心に個人需要の増加がみられたものの、前年に大型コンベンションが開催された反動から、2か月振りに前年を下回った（76.3%、前年差 1.3%ポイント）。

設備投資...全体として持ち直している

管内企業の設備投資は、製造業（前年度比：2011 年度 + 12.7%）、非製造業（同 + 7.9%）ともに増加計画となっている（全産業同 + 11.6%）。

住宅投資...全体としてなお弱めの状況にあるものの、分譲を中心に底打ち感も窺われている

新設住宅着工戸数は、分譲の増加を主因に、前年を上回った（前年比 + 3.8%）。

公共投資...減少している

公共工事請負金額は、兵庫県などが増加したものの、国や神戸市を除く市町などが減少したことから、13 か月連続で前年を下回った（前年比 - 6.1%）。

輸出入...輸出は、やや弱含んでいる

神戸港からの輸出金額は、2 か月振りに前年を下回った（前年比 - 2.8%）。地域別にみると、アジア向けで減少した。品目別では、電気機器などが減少した。輸入金額については、14 か月連続で前年を上回った（同 + 4.7%）。

## 2. 生産・出荷等の動向...やや弱含んでいる

鉄 鋼 ... 粗鋼や鋼材の生産は、国内自動車向けでは持ち直しているものの、輸出価格の軟化などに伴う輸出の減少を主因に、全体としては弱含んでいる。

一般機械 ... 原動機、建設機械などを中心に、全体として高めの操業を続けているが、一部に生産ペースを落とす動きもみられている。

輸送用機械 ... 造船・重機では生産水準を引き下げる動きがみられるものの、全体としては自動車関連を中心に、持ち直し基調を続けている。

電気機械・電子部品等 ... 鉄道車両向けが高水準の生産を続けているものの、家電向けでは減産を続けている。この間、自動車向けの一部でみられていたタイ洪水の影響は、概ね解消しつつある。

食 品 ... 食肉加工や惣菜は増加基調にある。一方、日本酒は停滞基調が続いている。

その他 ... 淡路瓦は、一部に東日本向けの復興需要がみられるものの、住宅様式の変化などから総じて低調に推移している。播州織は、輸入品との競合などから低調に推移している。

鋳工業生産 ... この間、11月の鋳工業生産は2 か月振りに減少した（季調済前月比 - 0.9%）。前年との対比では2 か月連続でその水準を上回った（前年比 + 3.0%）。

3. 雇用・所得の動向...依然厳しい状況にあるが、改善基調が続いている

労働需給面をみると、有効求人倍率は0.62倍と前月(0.61倍)を上回ったほか、新規求人数(前年比+7.4%)も前年を上回った。

雇用者所得面をみると、11月の常用労働者数(前年比0.6%)と一人当り名目賃金(同0.5%)は前年を下回ったものの、所定外労働時間(同+6.3%)は前年を上回った。

4. 物価の動向...マイナス

1月の消費者物価(神戸市、生鮮食品を除く総合)は、住居などが上昇したものの、教養娯楽や家具・家事用品などが下落したことから、3か月連続で前年を下回った(前年比0.1%)。

5. 倒産の動向...件数、負債総額ともに前年を下回った

企業倒産は、件数(47件、前年52件)、負債総額(66億円、同79億円)ともに前年を下回った。

6. 金融面の動向

貸出動向...前年を下回って推移している

貸出は、前年を下回って推移している(前年比0.6%)。

貸出約定平均金利...緩やかに低下している

貸出約定平均金利(ストックベース)は、緩やかに低下している(水準1.752%、前月比0.009%ポイント)。

預金動向...前年を上回って推移している

預金は、前年を上回って推移している(前年比+2.0%)。

以 上

本ペーパーは、日本銀行神戸支店のホームページでもご覧になれます  
(<http://www3.boj.or.jp/kobe/>)。

## 管内主要経済関連指標

	2010/10-12	2011/1-3	4-6	7-9	10-12	2011/10	11	12	資料出所
百貨店売上高 <前年比 %>	0.9	2.4	2.0	3.4	1.3	0.7	4.5	0.5	兵庫県百貨店協会
スーパー売上高 (既存店) <前年比 %>	2.3	2.5	4.0	4.6	n.a.	5.0	5.7 <sup>(注2)</sup>	p 4.6 <sup>(注2)</sup>	近畿経済産業局
乗用車新車登録台数 (含む軽自動車) <前年比 %>	29.7	25.9	34.3	19.8	26.7	26.2	30.5	23.1	自販連兵庫県支部 兵庫県軽自動車協会
ホテル平均稼働率 (神戸市内) <上段: %、 下段: 前年差 %ポイント>	78.2 4.1	65.8 3.1	68.9 3.7	78.8 0.7	76.7 1.5	76.7 3.1	77.0 0.0	76.3 1.3	日本銀行神戸支店
建築着工床面積 (非居住用) <前年比 %>	13.3	32.8	4.1	9.5	34.7	58.0	41.6	12.6	国土交通省
新設住宅着工戸数 <前年比 %>	6.8	23.1	0.5	4.1	5.1	4.6	7.2	3.8	国土交通省
公共工事請負金額 <前年比 %>	5.6	32.5	16.7	25.2	15.2	10.7	26.6	6.1	西日本建設業保証
輸出金額 (神戸港、円↖-)	18.7	13.2	4.6	1.2	p 1.3	2.8	2.2	p 2.8	神戸税関
輸入金額 (神戸港、円↖-) <前年比 %>	2.2	11.0	13.0	11.3	p 15.9	27.1	p 17.5	p 4.7	
鉱工業生産 <上段: 季調済前期比 %、 下段: 前年比 %>	0.6 7.1	3.2 5.7	3.2 4.6	3.8 1.7	n.a. n.a.	r 2.4 r 2.0	p 0.9 p 3.0	n.a. n.a.	兵庫県企画県民部
同在庫率 <季調済、2005年=100>	125.1	114.4	119.8	137.1	n.a.	r 139.7	p 139.1	n.a.	
有効求人倍率 <季調済、倍>	0.54	0.58	0.58	0.60	0.61	0.60	0.61	0.62	兵庫労働局
新規求人数 <前年比 %>	14.5	12.3	4.3	3.9	3.0	1.2	1.4	7.4	
所定外労働時間 (規模5人以上) <前年比 %>	12.5	8.4	7.5	1.0	n.a.	3.6	6.3	n.a.	兵庫県企画県民部
常用労働者数 (規模5人以上) <前年比 %>	0.6	1.2	0.6	0.2	n.a.	0.9	0.6	n.a.	
一人当り名目賃金 (規模5人以上) <前年比 %>	1.7	0.4	0.4	0.9	n.a.	0.0	0.5	n.a.	
消費者物価 <sup>(注3)</sup> (神戸市、除く生鮮食品) <前年比 %>	0.0	0.4	0.2	0.1	0.1	0.0	0.2	<2012/1: p 0.2 0.1>	兵庫県企画県民部 <sup>(注4)</sup> 総務省統計局
企業倒産件数 <上段: 件、下段: 前年比 %>	199 8.2	150 7.4	163 20.1	157 4.8	156 21.6	56 24.3	53 27.4	47 9.6	東京商工リサーチ
負債総額 <上段: 億円、下段: 前年比 %>	434 28.0	322 18.7	258 41.2	194 35.8	161 62.9	54 56.2	40 82.5	66 16.8	

ホテル平均稼働率の定義等については日本銀行神戸支店ホームページ「公表データ定義等」<<http://www3.boj.or.jp/kobe/teigif.html>>を参照。  
(注1)「スーパー売上高」、「鉱工業生産」、「同在庫率」、「有効求人倍率」、「新規求人数」を除く項目の四半期計数については、日本銀行神戸支店で算出。  
(注2)資料出所は、経済産業省。  
(注3)2010/12月以前は2005年基準、2011/1月以降は2010年基準。  
(注4)速報値は兵庫県企画県民部、確報値は総務省統計局が公表。

## 管内主要金融関連指標

### 1. 貸出未残前年比（※1）

（前年比%、未残ベース）

	2010/9月末	12月末	2011/3月末	6月末	9月末	2011/10月末	11月末	12月末	残高（億円）	
都銀等	▲ 1.2	▲ 0.9	0.1	▲ 1.8	▲ 2.7	▲ 3.0	▲ 2.8	▲ 2.8	56,041	
地銀	▲ 0.5	▲ 0.3	1.3	1.2	2.2	2.6	3.3	3.1	19,770	
地銀Ⅱ	▲ 3.2	▲ 1.9	▲ 0.1	▲ 2.1	▲ 0.1	▲ 2.1	0.3	0.3	19,920	
信金	▲ 1.9	▲ 1.0	▲ 0.8	0.1	▲ 0.1	▲ 0.7	0.0	▲ 0.6	38,718	
その他とも計	▲ 1.4	▲ 0.8	0.2	▲ 0.5	▲ 0.6	▲ 1.1	▲ 0.4	▲ 0.6	151,631	

### 2. 貸出約定平均金利の前期・前月比変動幅（ストックベース<※2>）

（前期・前月比%ポイント、%）

	2010/10-12月	2011/1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	2011/11月末	12月末				水準
								短期	長期	当貸	
都銀	▲ 0.022	▲ 0.035	0.012	▲ 0.013	▲ 0.005	▲ 0.003	▲ 0.002	0.003	0.003	▲ 0.051	1.633
地銀	▲ 0.055	▲ 0.013	0.013	▲ 0.041	▲ 0.027	▲ 0.025	▲ 0.011	0.027	▲ 0.010	▲ 0.027	1.513
地銀Ⅱ	▲ 0.017	▲ 0.042	▲ 0.011	▲ 0.027	▲ 0.030	▲ 0.004	▲ 0.020	▲ 0.035	▲ 0.015	▲ 0.049	1.609
信金	▲ 0.028	▲ 0.018	▲ 0.014	▲ 0.020	▲ 0.019	▲ 0.011	▲ 0.008	▲ 0.015	▲ 0.005	▲ 0.071	2.026
計	▲ 0.026	▲ 0.031	0.002	▲ 0.021	▲ 0.017	▲ 0.008	▲ 0.009	0.003	▲ 0.005	▲ 0.063	1.752

### 3. 預金未残前年比（※3）

#### （1）業態別

（前年比%、未残ベース）

	2010/9月末	12月末	2011/3月末	6月末	9月末	2011/10月末	11月末	12月末	残高（億円）	
都銀等	1.9	2.0	1.3	2.4	1.6	1.9	2.2	2.1	140,853	
地銀	0.4	1.3	2.5	2.1	2.5	2.2	2.1	1.9	23,851	
地銀Ⅱ	1.6	1.1	2.0	0.8	2.7	2.8	2.3	2.1	31,078	
信金	2.3	1.8	1.7	1.7	1.5	1.6	1.4	1.4	78,991	
その他とも計	1.9	1.9	1.8	2.2	1.9	2.1	2.1	2.0	291,869	

#### （2）預入者別等

（前年比%、未残ベース）

	2010/9月末	12月末	2011/3月末	6月末	9月末	2011/10月末	11月末	12月末	残高（億円）	
法人	4.3	3.0	2.8	1.3	1.2	0.2	0.4	1.0	50,649	
個人	1.0	1.4	1.7	1.9	2.1	1.9	2.1	1.9	200,263	
公金	10.1	3.8	▲ 10.9	5.7	▲ 10.5	1.2	7.7	6.9	4,481	
流動性	4.3	4.0	4.8	3.9	4.0	3.7	4.2	3.9	124,817	
定期性	▲ 0.6	▲ 0.4	▲ 0.7	▲ 0.3	▲ 0.1	▲ 0.5	▲ 0.5	▲ 0.5	123,299	

※1～3の定義等については日本銀行神戸支店ホームページ「公表データ定義等」（<http://www3.boj.or.jp/kobe/teigif.html>）を参照。